資料３－３
（第 46 回監視円卓会議）

前回監視円卓会議での課題に対する報告

活性炭交換時期決定に係る検討

第１活性炭吸着槽 A・B、第２活性炭吸着槽 A・B の活性炭を平成 30 年末に新炭（活性炭）に交換したため、定期的に活性炭を採取し、性能試験を実施することで、活性炭の交換基準を検討いたします。

測定内容

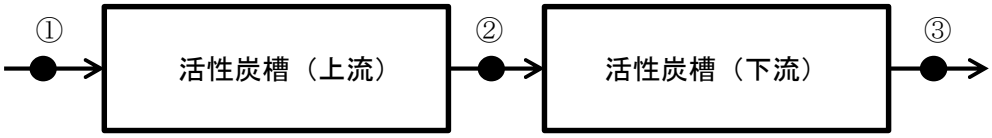
１．活性炭を採取し、性能試験（乾燥減量、充填密度、アセトン吸着能、揮発分、溶剤含有量、PCB 含有量）を実施する

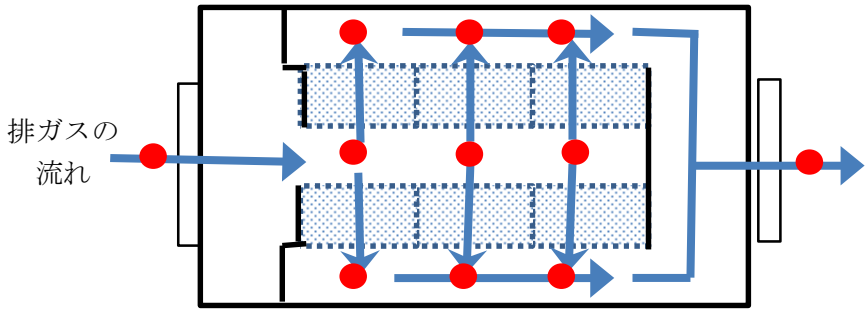
２．活性炭槽の前・中・後で、排ガスを採取し、排ガス中の PCB 濃度、溶剤濃度を測定を実施する

・活性炭交換年時期

活 性 炭 槽	活性炭交換年月
第１活性炭吸着槽　A	平成３０年１２月
第１活性炭吸着槽　B	平成３０年１２月
第２活性炭吸着槽　A	平成３１年　１月
第２活性炭吸着槽　B	平成３０年１１月

・排ガス中 PCB、溶剤濃度測定点（各槽の①、②、③）



３．第１活性炭吸着槽 B の各測定点で風速を測定し、ブロック後との性能試験結果と風量の関係を調査する

・活性炭吸着槽（ ● ：風速測定点）